

Be of good use

Be of
good use

「どこでやるか」より
「だれとやるか」だ。

X:@recruit_AAP



監査法人A&Aパートナーズ
定期採用パンフレット 2025



「どこでやるか」より
「だれとやるか」だ。

A&Aパートナーズの最大の特徴は「離職率の低さ」。
理由は色々ありますが、やはり外せないのは、人の良さ。

このパンフレットを手にした方は、ぜひ法人説明会に足を運んでみてください。
「どこでやるか」より「だれとやるか」だ。
その意図するところが伝わるかと思います。

A&Aパートナーズの2つの軸

Assurance

ディスクロージャーを保証する

公正な判断が求められるアシュアランス業務においては、私たちは、証券市場の番人として不羈独立の精神を保ち、経営者と緊張感のある関係を築いていきます。

Advisory

企業の公正な事業活動をサポート

企業の成長をサポートするアドバイザリー業務では、私たちは、企業の主治医として専門性と情熱を傾け、経営者と本音で語り合える信頼関係を築いていくことを常に目指しています。

公認会計士の独立性を保持するために、
アシュアランス業務とアドバイザリー業務の同時提供は行いませんが、
その根底に流れるスピリットは、経済社会の公正を守りパートナーのために
「正しいことをする」ということです。
企業との関係においても当監査法人内部においても誠実なパートナーシップを築き上げ、
ともに成長していきたいと考えています。

目次

03	代表挨拶	17	A&Aでの働き方・福利厚生
05	A&Aの仕事	18	A&Aの日常を覗き見
07	A&Aのひと	19	データで見るA&A
11	A&Aの環境	21	採用メッセージ・法人概要・採用情報
15	A&Aでのキャリア形成		

Be of good use

社は

Be of good use
役に立つ

社訓

- 一、証券市場に対する貢献
- 二、顧客に対する貢献
- 三、仲間に対する貢献

私たちは、人間として、そして、職業専門家としての役立ちが期待されている存在です。専門家としての精進の必要性は言うまでもありませんが、みずからを戒め、謙虚な気持ちで、「役に立つ」存在であることを追求すべきと考え、「Be of good use」(役に立つ)を社是に掲げました。

職業専門家として、証券市場、顧客に対しての貢献、そして組織内外に存在する仲間への貢献を社訓とし、これらを追求していきます。

■ 代表挨拶

監査法人A&Aパートナーズの新人採用パンフレットを閲覧頂き、ありがとうございます。当監査法人も第二創業から18年以上が経過しましたが、今秋より新築ビルへ事務所も移転し、メンバー一同、心機一転の気持ちで業務に励んでいるところであります。

さて、日米での新政権が発足する中、インフレや供給不足等の世界経済の問題や、ロシア・ウクライナ戦争等の地政学的リスクの問題等、世界情勢は不安定な状況が続いています。このような中、企業の正しい決算の公表だけでなく、将来へ向けたSDGs(持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals)に関連するサステナビリティ開示義務の拡大に伴い、公認会計士に対する世の中からの期待が高まってきていると感じています。激動の情勢であるからこそ、受験生の皆さんが公認会計士試験に合格し、新たな戦力として加わって頂くことを我々は切に願っているところであります。

現在、監査法人業界は大手監査法人がグローバル企業を中心に顧客層のターゲットを絞り込む中、そのターゲットから外れる上場会社や上場準備会社等からは、過去に例が無い程、中堅監査法人が注目されている状況が続いています。このような状況下において、監査法人A&Aパートナーズは、被監査会社である上場会社数も40社に近づくとともに、9年連続で新規上場会社の監査業務に携わる等、今般、社会から期待される中堅監査法人の一翼を担っています。当監査法人は、無理な成長は行わない方針を掲げる一方で、着実に毎期の積み上げを実施してきた結果、直近10年間で業務報酬も約2.3倍まで増加し、更に職員等の定着率の高さもあり、現在、常勤の人員数も約100名の規模まで成長してきています。

このような堅実かつ高い成長が実現出来ている背景には、当監査法人の社是である「Be of good use(役に立つ)」及び社訓である「証券市場に対する貢献」「顧客に対する貢献」「仲間に対する貢献」が職員及びパートナーに浸透していることが挙げられ、顧客からの厚い信頼が確保されている賜物と考えます。

また、当監査法人は、「世の中から必要とされる法人となる」「メンバーが安心して働ける職場となる」ことを長期的な目標に掲げております。

大手監査法人には無いクライアントとの距離感や中堅層のクライアント企業を大事に考え、我々自身も顔の見える組織を大切にしながら監査品質の向上や質の良いアドバイザリー業務の提供を目指しています。

労働環境について、当監査法人は、広義のダイバーシティへの取り組みを実施しており、場所に関する多様性としてサテライトオフィスの利用を含めたテレワーク規程の導入、時間に関する多様性としてコアタイム無しのフレックス制の導入、時短勤務や各種の休暇制度の導入がなされています。更に、労働者の健康維持やワークライフバランスの確保の観点からも、有給休暇取得の促進や残業時間削減に向けた管理体制に加え、勤務間インターバル条項も規定化し、ワークライフバランスを重視し、働きやすい労働環境の提供に努めています。

現在、世の中は、ペーパーレス及び電子化の流れが加速しています。監査業界も同様であり、監査調書の電子化だけでなく、監査契約書・監査報告書・経営者確認書等も電子化が進むものと考えられます。このような中、当監査法人も業務で使用するPC・スマートフォン・Wi-Fiの全員への貸与はもちろんのこと、電子監査調書の利用実績も10年以上に及び、情報漏洩防止のためのシンクライアント化等のセキュリティ強化も進んでおり、近々に電子認証による対応も可能な体制を目指しています。更には、IT技術を駆使した監査ツールの導入といったことも開始されています。

最後に、受験生の皆さんは日々、公認会計士試験の受験勉強に励んでいらっしゃるものと推測いたしますが、まずは、論文式試験合格を目指して頂き、試験に合格した暁には、まだまだ発展途上である当監査法人の一員に加わって頂き、10年後や20年後といった将来に亘り、当監査法人の中心として活躍して頂けることを願っています。

統括代表社員

加賀美 弘明



■ A&Aの仕事



監査業務

監査法人の行うメインの業務は、「監査業務」です。
A&Aパートナーズでは、大手監査法人と中小監査法人のそれぞれの長所を融合した、有効かつ効率的な監査を行うことを目指しています。その結果、「Be of good use」な監査業務を行っているものと自負しています。



株式上場支援

A&Aパートナーズでは、株式上場を目標に掲げるベンチャー企業を応援します。
上場のための要件を備えることは、非常に高いハードルですが、上場企業に対する財務諸表監査から得た経験及び株式上場の実績に基づくノウハウで、強力にバックアップします。
株式上場を達成するために障害となる問題点を把握すると共に、最善の対応策を提案しています。



IFRS導入支援

IFRSを適用した場合、会計処理のみならず、内部統制やコンピュータシステムなど、業務改革を余儀なくされる可能性があります。
IFRS導入を決めた企業に対し、IFRSの研修、企業への影響の検討など、その準備を支援します。



内部統制構築評価支援

2008年から適用された日本版SOX法（J-SOX）ですが、2024年4月1日以降開始する事業年度から、導入以来初めて大幅に変更されて適用されています。
また、企業は生き物であり、組織が変化したり、新たな事業が立ち上がったりと、内部統制を見直さなければならない状況は頻繁に起こっています。
経験豊かな会計士が内部統制の見直しや評価業務を支援しています。



その他業務

デューデリジェンス、株式価値・無形資産・ストックオプション等の各種評価業務、事業再編支援、不正調査・対応業務、教育・出版、その他さまざまなサービスを提供しています。

A&Aには学び、 成長できる場がある。

2024年入所 / スタッフ

内藤 佑介

2024年、論文式試験合格者として、A&Aに入所。主に、建設、IT等の幅広い業種の金商法、IPO監査に従事。



Naito Yusuke

手厚いサポート体制

どのようなキャリアを築きたいかを模索していたとき、大手監査法人だけが選択肢ではないと感じ始めました。その中で出会ったのがA&Aでした。

ここは数百人いる新人の一人ではなく、限られた人数だからこそ、一人ひとりにしっかりと教育とサポートをしてくれる環境がありました。何がしたいがまだ明確でなくても、じっくりと学び、成長できる場所だと思い、入社を決意しました。

A&Aは、実務補習所の理解があり、安心して仕事との両立ができます。監査チームは3〜5人程度で構成され、非常勤の方を含め、皆さん親切で優しく、入社前に感じていた雰囲気とのギャップはありませんでした。

自分の可能性を広げられる

働く前のイメージは、新人は“替えのきく存在”くらいなのではないかと思っていました。しかし、実際に働いてみると、イメージは大きく変わりました。

監査チームの一員として、入社1年目から、多くの業務に挑戦する機会が与えられます。

現金預金や借入金といった基本的な勘定科目からスタートしながらも、その他勘定科目も幅広く任せられ、実務を通じて、成長を実感できます。わからないことがあれば気軽に質問できる雰囲気があります。

さらに、グループ制が採用されており、特に、同じグループのメンバーが気にかけてくれることで、業務に集中しやすく、安心して日々の仕事に取り組むことができます。

現在、明確な目標や夢がなくても、様々な経験や挑戦を通じて、自分自身の可能性を広げ、見つけることができる環境が整っています。

将来、A&Aの一員として、日々の業務に取り組みながら、共に成長できる日を心より楽しみにしております。

プライベートをのぞき見！



趣味は、ラジオを聴くことです。
オードリーのオールナイトニッポンの東京ドームライブに行った時の写真です。

安心できる仲間とともに、 信頼できる主査を目指して。

2024年入所 / シニアスタッフ

山西 智大

2021年に論文式試験に合格。大手監査法人にて製造業・ソフトウェア業等、幅広い業種の監査業務・IFRS関連業務に従事する。公認会計士登録後、A&Aに入所。



Yamanishi Tomohiro

同じ仲間と、同じ仕事を続ける。

A&Aに入所する前は、大手監査法人に在籍しており、製造業やソフトウェア、映画制作会社など、さまざまな業界の監査業務に従事していました。

また、多くのクライアントが海外子会社を持っていたため、IFRSに関連する業務にも携わることができました。これらの経験を得ることができたのは、大手在籍時に素晴らしい先輩方が多くの機会を与えてくれたおかげだと感謝しています。

その一方で、年々増加する間接業務や、退職者・休職者の増加によって次第に疲弊していったことも事実です。

特に、お世話になった先輩方が次々と監査チームを離れていくのを目の当たりにしたときは、非常に辛く感じました。

「せっかくなら、気心の知れたメンバーと一緒に腰を据えて監査を続けたい。」

そんな思いが強くなり、離職率が低いA&Aへの入所を決意しました。

信頼される主査になりたい

入社してから約半年が経ちましたが、金商法監査や会社法監査に加え、IPO関連業務や内部統制関連業務など、監査以外の多岐にわたる業務にも関わることができました。

これらの経験を通じて、会計だけでなく、企業全体のあり方についても深く考えるきっかけとなりました。

A&Aの強みは、主査の頼もしさだと感じています。

クライアント、監査スタッフ、パートナーなど、関係者一人ひとりの立場を考慮した指示をしてくれるため、初めてのクライアント先でも安心して業務に臨むことができます。

だからこそ主査の期待に応える仕事をしたいと強く思っており、また自分自身も、周囲に信頼される主査になりたいと考えています。

プライベートをのぞき見！



趣味でヴィオラという弦楽器を弾いています。去年はサントリーホールで演奏したり、コンクールで入賞したりと、たくさんの貴重な体験をすることができました！

仕事もプライベートも
支えてくれる。

2019年入所 / スーパーバイザー

矢野 祐一

大学卒業後に簿記や会計士の講師を経験後、2018年の公認会計士試験に合格。
2019年よりA&Aの一員として監査業務を行う。



Yano Yuichi

新人も監査チームの一員

入社1年目の時、販売費及び一般管理費や人件費の監査を任されましたが、正直、経理経験や人事経験のない私には会社の計算や資料の意味があまりわかりませんでした。
その中、主査の先輩が頻繁に声をかけてくれて、検討すべき箇所や計算の仕方等を教えてくれました。それだけではなく、現場に来ていたスタッフの先輩も資料の見方を教えてくれて、スケジュール通りに監査を進めることが出来ました。
A&Aに入るまでの私は、監査現場は殺伐としていて、業務を任せられたら前期の資料等を見ながら黙々と一人でパソコンとにらめっこしながら作業をするものかと思っていたのですが、コミュニケーションも多く真逆の現場で驚きました。
監査チームの「駒」ではなく「一員」として迎えてくれる法人がA&Aだと思っています。

ライフステージの変化に理解のある法人

A&Aに入社してから6年程経過する間に、結婚し、1人目の子供が生まれ、双子も生まれ、気づけば3児の父となりライフステージが次々に変化しました。
特に双子が産まれるとなった時には、ちゃんと働いていけるのかとても不安でした。出来る限り私も育児に参加出来るように、育児の取得とフルリモート勤務の相談をしたところ、直属の上司から即時OKの回答を貰いました。
今は上の子が保育園に行っている間に業務を行い、双子は妻に任せながら時折双子育児の手伝いをしています。

男性の育休取得も増えてきているとはいえ、全体で見るとまだまだ取得出来ている人は少数に思います。
その中でA&Aでは当たり前のように男性の育休取得をしていたり、時短勤務やフルリモート勤務など働き方も様々で、ライフステージの変化に理解のある監査法人だと思っています。

プライベートをのぞき見!



休日に散歩で公園まで遊びに来ました!
お姉ちゃんはアンパンマン大好きでほぼ全身アンパンマングッズです(笑)

法人の規模は小さくても、
強みは大きい。

2023年入所 / マネージャー

吉田 肇

大手監査法人にて主に製造業や建設業の監査に従事。その後、コンサルティング会社を経て2023年にA&Aへ入所。
監査業務に加え、採用も担当。



Yoshida Hajime

入所前の不安はゼロになった。

大手監査法人の後、いったん監査業界から離れていたこともあり、監査現場へ戻ることや文化や規模も違う監査法人に入所することに不安がありました。
しかし、入所後から多くの仕事を担当させていただき、親しみやすい仲間にも恵まれ、金商法監査やIPO監査、内部統制アドバイザリー業務、採用活動、グループ長など多くの経験を積むことができており、充実した日々を送っています。

私が考えるA&Aの強み

①仲間とのつながり
法人の社是に「Be of good use(役に立つ)」、社訓の一つに「仲間に対する貢献」があります。監査は個人で行うものではなく、チームで行うものですが、社是・社訓が浸透しているため、お互いが誰かのために役に立つ、仲間を助け合うという意識が芽生えており、年次を超えて強いつながりのもとに監査が実行できていると感じています。
②IPO
A&Aは9年連続でクライアントが上場しています。
中小監査法人で長期間に渡り継続的に上場実績があるのはA&Aのみです。私自身もIPOクライアントを担当していますが、上場、またその先を見据え、今まで培ってきた経験と知識、A&Aのノウハウをもとに会計士としての指導的機能も存分に発揮しながらクライアントをしっかりサポートしていけることに強い使命感と楽しさを感じています。

③品質管理
パートナー・スタッフ合わせて90名程の中に、日本公認会計士協会の品質管理レビューアー経験者が5名所属しており、中小監査法人としては随一です。また、定期的な研修やグループ内での品質管理活動も適宜実施しており、品質管理に力を入れています。

規模は小さいですが、強みをしっかりともった法人です。恵まれた環境の中で自分も成長していくとともに、法人の成長にも貢献し、選ばれる法人になることを目指しています。

プライベートをのぞき見!



テーマパークで体験したレーシングカートの写真。最高時速40kmだが、目線が低いため体感速度はもっと速く、爽快!!



子育てをしながら、誰もが安心して働ける。
そしてそれはA&Aだからこそ実現できる。



2018年入所 / スーパーバイザー

志摩さん

2018年にA&Aに入所。2021年に産休・育休を取得し、復帰後はフルタイムで活躍中。



2023年入所 / スーパーバイザー

本郷さん

他法人から2023年にA&Aに入所。翌年2024年に2度の育休を取得。



2022年入所 / シニアスタッフ

及川さん

2022年にA&Aに入所。シニアスタッフとして活躍しながら、2023年、2024年と2度の育休を取得。

育休をとるにあたって、不安などはありませんでしたか？

志摩 なかったですね。就職活動をしていると、育休の取りやすさは気になる点の1つだと思うのですが、A&Aだと「取れて当たり前前の制度」だと感じます。

及川 そうですね。「取りやすい」というより「取ることが当たり前」という空気が法人全体にありますよね。

本郷 私は10年ほど他法人を経験しましたが、たしかにそれはとても驚きました。世の中的に男性も育休を取るムードは少しずつ強まっていますが、そうなる前からA&Aでは男性も半年・1年単位で育休を取得される方が多かったようで、その実績には衝撃を受けました。

志摩 そうですね。そのうえで、子育てしながら安心して働けるフレキシブルさがすごくあるんです。子どもは割とすぐに体調を崩すので、熱や咳で学校や保育園からお迎えの連絡をもらうことも多くて。しかも私は子どもが3人もいるので、それがしょっちゅう…(笑)でもその呼び出しにドキドキしてないんです。それはA&Aだからこそなんだと思います。一ヵ月の中で7時間×営業日数分稼働すれば働く時間は自由というスーパーフレックスタイム制度を導入しているので

午前中は病院に行ったり、中抜けして子どもの個人面談に参加したり、予定に合わせて働いています。少し余裕がある別の日に残業をして調整してみたり、有給休暇を家族旅行のためにキープして、フレックスタイム制の枠内で勤務時間をやりくりできるのはとてもありがたいですね。

本郷 たしかに。私はまだ子どもが小さいですが、学校などの予定に合わせて働く想像がとてつきます。そしてそれを法人が公式の働き方として認めてくれている、というのがとても大きいかなと思います。

志摩 そういう点で、私は夫よりも働き方に柔軟性がありすぎて、その分夫よりも自分が送り迎えをすることが多くなっている感が否めませんが(笑)そのくらい、ありがたく使わせてもらっています。

及川 そのフレキシブルさは子どもの有無に関わらずですよ。個人的な用事で日中外すことがあっても、「いってらっしゃい」という感じで全員がフラットに使っています。ただ、それを悪用しないようにしよう、という思いは皆の共通認識としてある気がします。せっかくいい環境を整えてもらっているのです、お互いに嫌な思いをしないよう気をつけながら使おう、という意識が文化として根付いていると思います。



本郷 働き方だけでなく、手続きも全面サポートしてもらえて安心でしたよね。自分が以前勤めていた大手法人では手続きの専門部署があったのですが、やり取りはメールやシステム経由だったので、どうしても時間がかかってしまっ。個別で聞きたいことがあっても気軽に相談、というのが難しかったです。A&Aはしっかりアドミ※の方が対応してくれて、ありがたさを実感しました。

※…法人内の総務全般の仕事をするスタッフのこと

及川 たしかに。産休・育休って手続きもケースバイケースであることが多いですもんね。個別の状況に合わせてハローワークに直接確認してもらえたりして、心強かったです。かつ、とても対応が早いですよ。

志摩 それはすごく感じますね。私、保育園に提出する書類を今日お願いしたんです。そしたら、1時間後に持ってきてくれました！私たちはプロフェッショナルとして、専門知識を持って日々働く立場じゃないですか。専門職員だけでなく、アドミの方もプロフェッショナルで、Be of Good Useの社是が法人全体に浸透しているなど感じます。

本郷 あとは男性で取得している先輩も多いので、男性特有の注意点なども聞くことができて、すごくありがたかったですね。



復帰するにあたっての不安はどうでしたか？

志摩 ありました。私は産んでから割とすぐの復帰を自ら希望しました。腰の痛みや健康面を思うと、通勤が結構不安だったんです。でも、「基本全部テレワークでいいよ」と言ってくれて、調子が戻るまではずっと自宅でやらせてもらいました。現場に出られない分、現場の方から電話をもらったり、逆に家でできることはもらったりしながら密に連携してもらって、すごくやりやすかったです。感謝でいっぱいでした。なので、次に後輩が復帰するタイミングがあれば、私も同じように何でもしてあげたいと思っています。

及川 僕は、そもそもお2人と違ってキャリアが浅いので、やはり復帰後、ちゃんと仕事できるかという部分が心配でしたが、軽めな仕事や納期に余裕のあるものから振ってくださったり、気遣ってリハビリ期間をいただけたのはありがたかったです。

本郷 かといって、それで評価が下がることはなく、やった分をしっかりみて評価してくださりますよね。



復帰してからこそ実感する、A&Aの良さを教えてください。

志摩 少し質問の趣旨は違うかもしれませんが、子育てって言葉が通じない相手と四六時中いる時間じゃないですか。もちろんかわいいんですけどね！育休中はとにかく子供の面倒を見ることに集中するわけですが、復帰したら、頼れる仲間の元へ戻るわけで、なんだかホッとしました。あ～戻ってきた!!って。

及川 それは本当に共感です！子育てではやはり大変な面もすごく多くて。僕も復帰してから「やっぱり仕事は楽しかったんだ」というか、こんなに人間関係に恵まれていたんだと、改めて感じる機会になりましたね。



経験が浅い若手メンバーでも
安心して働けるのは「グループ制」があるから。

2024年入所メンバー



安永さん



杉長さん



大久保さん



内藤さん



伊藤さん



今村さん

A&Aの「グループ制」とはどういった制度ですか？

安永 マネージャーからスタッフ・サブスタッフまで、10名程度で1つのグループを組んで仕事をする制度のことです。「若手育成」に大きな効果があって、例年新人として入ったスタッフが各グループに配属されて、そのグループの中で先輩について仕事を教えてもらったり、わからないことを相談したりしています。

杉長 グループが分かれていることで、どの先輩に相談させてもらったらいいのかが明確になって、わかりやすいよね。

大久保 それはすごく感じる。僕が所属しているグループは割と現場主義の方が多くて、テレワークよりもその場で一緒に仕事をさせてもらう機会が多いけど、わからないことがあれば隣で聞くことができるし、先輩方もその場ですぐに教えてくださってすごくありがたいと思う。自分は現場で学びたい派だから、自分の性格ともフィットしているのかなとも思うな。

内藤 傍から見ても、大久保くんは3グループにあっていいると思うよ！僕は5グループだけど、僕も僕で、自分のグループがすごく居心地いいなと感じてる。

伊藤 皆それぞれあっているよね。各グループ、業務内容にあまり大きな差はなくて、基本的にキャラクターや状況に応じてグループが決まっているけど、採用担当の方が入社前から適性などを見て割り振ってくれているみたい。こうして改めて見ると、しっかりと僕らのことを理解して見極めてくれている気がするよね（笑）

今村 たしかに、それぞれがグループの特性にあっている気がしますね。

伊藤 うん。ただ、どのグループも「新人が1人にならないように」工夫してくださっているのは共通点だね。聞きやすいように先輩がすぐそばにいたり、現場には必ず誰かが一緒に来てくれたりとか。

杉長 そうだね。法人全体としてその空気感はすごくあるよね。

安永 他法人でも「グループ制」を導入しているところはあるけど、大手監査法人だと事業部単位で分かれているところが多いみたいだね。

「教育」という軸で分かれているわけではないことが多いから、こんなにも先輩と距離が近くて、しっかりと教えてもらえる環境というのは珍しいのかもしれない。

大久保 新人の立場からして、相談しやすい環境だよな。

内藤 あと、グループ長など職階が高い方にも相談しやすいのも特徴だね。年齢の近い先輩に相談することももちろんできるし、経験も知識も豊富な方に直接グループ内で相談させてもらえるのは、A&Aのグループ制ならではのかなと感じます。



グループ制の良さを感じるのはどんなときですか？

今村 やっぱり自分が「困った」に直面したときですかね。同じメンバーで何度もクライアントのもとに行くので、先輩も状況を把握してくれているし、相談相手として常にその先輩に聞くことができるのは安心感があります。

杉長 グループごとにクライアントがある程度決まっているのもいいよね。数多くあるクライアントの中で同じところに行くことができるから、繰り返し業務をすることで個人としての成長も実感できている気がする。

内藤 一般的に考えれば先輩側からすると経験が多い人・優秀な人を取りたいはずだけど、A&Aはグループに1人経験も知識も浅い新人を入れて、ちゃんと「グループとして育てていこう」というシステムがある。だから人が育っていくし、定着率が高いのかなと思うよね。

安永 ありがたいよね、新人からも聞きやすいし。そして10人1グループだと親睦を深められるちょうどいい人数だね。多かっただけで誰に相談しようって迷いも生まれるだろうけど、それが無い。

大久保 そうだね。あと、結構定期的にグループで懇親会もあるから、そういう場で仲良くなれるのも嬉しいよね。仕事にもいい影響をもたらしている気がする！

伊藤 僕は今日事務所にいたら、同じグループの先輩がランチに誘ってくれた！グループ制があるとやっぱり繋がりも深くなるからいいよね。チームで仕事をするうえで人間関係は切っても切り離せないと思うし。

杉長 グループを越えた繋がりも結構あるしね。

大久保 そうだね！違うグループでもランチに行ったり、たまに応援としてアサインされたクライアント先で会ったり…グループ外の交流もたくさんあるなと感じる。

安永 同期と一緒に仕事をする機会はほとんどないけど、ご飯を食べに行くこともあるしね。僕はこの前内藤さんと野球を見に行ったりもしたし！

内藤 （笑顔でうなずく）

後輩が入ってきたらどんな先輩になりたいですか？

安永 自分がやってもらってすごくありがたかったから、電話やメールはすぐ返してあげたいな。

杉長 そうだね。あと、僕はクライアント先に初めて行く時に先輩から「大丈夫？」と声をかけてくれて、仕事のポイントや自分の失敗談を教えてくださいましたのがすごく印象的だったから、自分も自分から「困ってない？」みたいな声かけができるようにしたいな。A&Aは先輩から先に気にかけて声をかけてくださる雰囲気があるから、自分もそうなっていけたらいいかなと思う。

今村 僕はパソコンのショートカットから教えてもらって、作業が早くできるようになった実感があったから、そういう細かいところも教えてあげられる先輩になれたらいいなと思ってる。

伊藤 自分たちがそうしてもらったように、自分も気にかけていきたいよね。

内藤 ただ、失敗から学ぶこともあるから、ある程度考えてもらって「成長させられる先輩」にもなっていけたら理想だな。

大久保 わかる！それに加えて、やっぱり先輩がクライアントと話す姿を見ていて「カッコいいな」と思うから、自分自身も背中で見せる人になっていきたいよね。

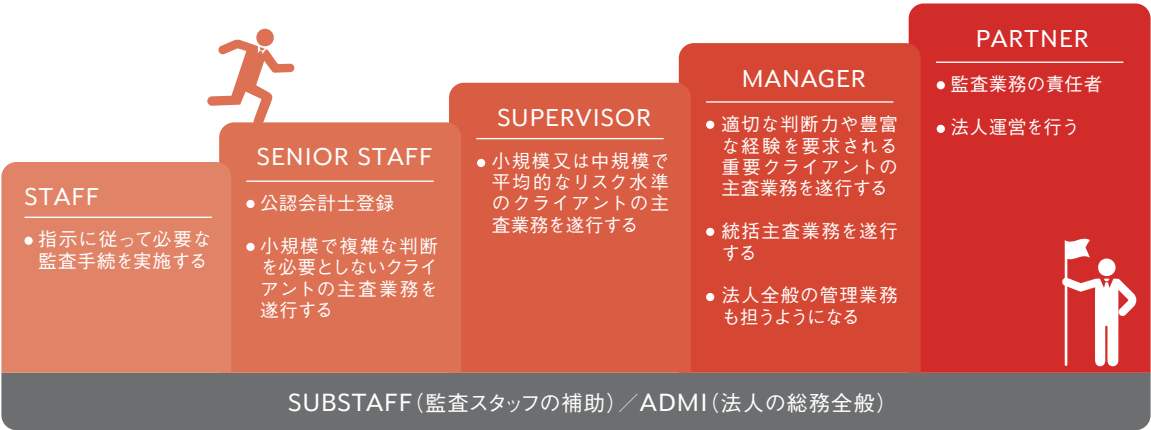


■ A&Aでのキャリア形成

A&Aでキャリアを形成していくために知っておきたい制度等をご紹介します！
また、これらは完成ではなく、常に組織の形にあわせて良い形を模索しています。

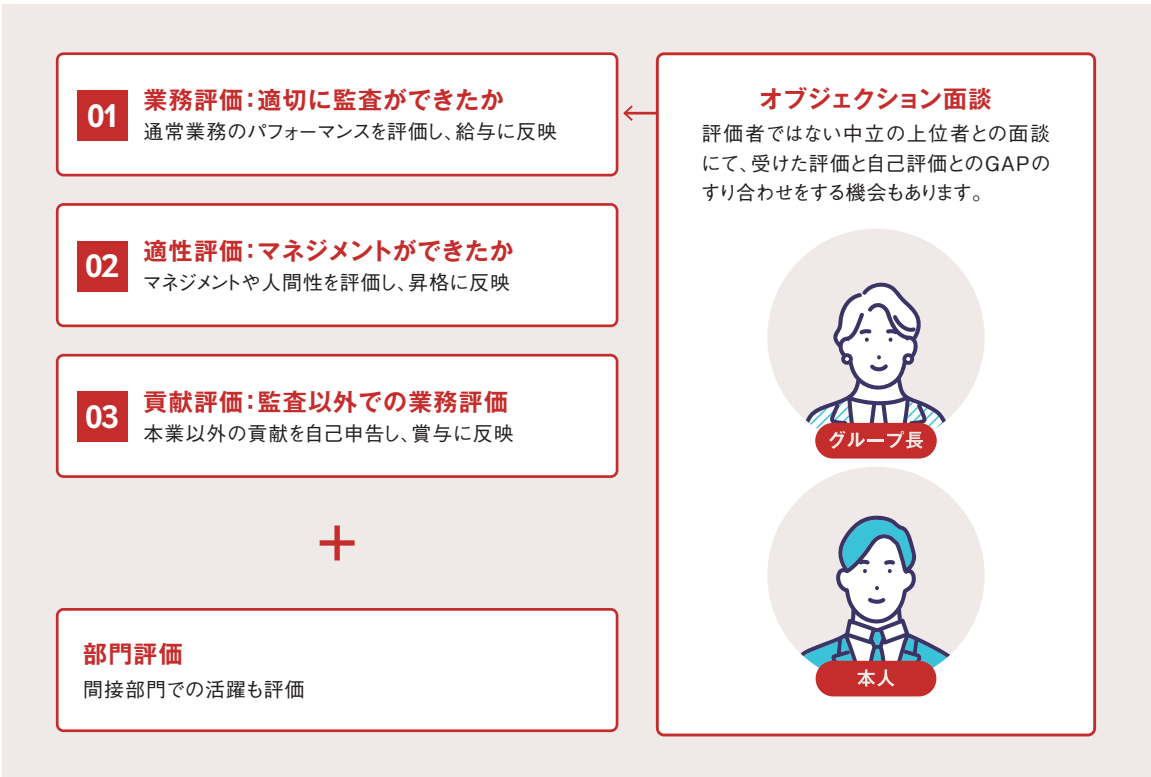
入所後はどのようにキャリアを積める？

A&Aパートナーズには5つの職階があります。研修後はStaffとしてスタート。
基礎の監査手続から始まり、一步一步着実に成長しながらキャリアを積んでいけるような環境づくりをしています。



入所後はどのようにキャリアを積める？

A&Aパートナーズの評価項目は大きく分けて3つ。主務の監査・アドバイザーに関する評価のみならず、法人・チームへの貢献度合いや今後のポテンシャルも評価軸にいれることで、能力だけでなく人間力も高めていくことができます。



入所後はどのようにキャリアを積める？

会計・監査業界を取り巻く膨大な制度や規則は、頻繁に制定・改廃されており、公認会計士は、職業的専門家としての知識を継続的に更新する必要があります。そのような環境に適応できるよう、年間を通じて様々な研修を行っています。

新人向け研修

監査実務経験を持たない方に対して、入所時に以下のよう
な研修を行っています。

独立性に関する規定、インサイダー取引関連研修
監査調書(電子)の作成研修 / 会社経理実務研修
監査手法、監査マニュアル研修 / Word・Excel研修
ビジネスマナー研修 など

主査研修(インチャージ研修)

初めて主査(インチャージ)を任せられるスタッフ・シニアス
タッフ向けに、主査業務についての研修を行っています。

3月決算会社モデルケースでの監査契約から監査意見
表明までの主査業務 / 監査チームの編成、審査対応
など

※主査とは:「現場責任者」のことをいいます。監査現場を取りまと
めクライアント対応の中心となるほか、スタッフの指示や調書レビ
ューを行います。

定期的な研修

毎年6月及び12月に全社員・職員を対象に定期研修を行
うとともに、基準の制定・改正時には必要に応じて研修を
行っています。

品質管理研修 / 税務研修 / IR研修 / 倫理規則研修
決算留意事項研修 / IFRS研修 / IPO研修 など

グループ品質管理研修

A&Aパートナーズには、職員を10人前後のグループに分
け、その中で業務を回す「グループ制」があります。
グループ制の下では、通常業務だけでなく、グループメン
バーが集まってディスカッションを行う「グループ品質管理研
修」があります。ここでは特に若手の監査スキルの向上に
力を入れており、監査調書作成時の疑問などを先輩にぶ
つけ、グループ全員が集まって考えます。
最短距離で、会計士としての実践力を養成します。

階層別研修				
eラーニングシステムを利用した研修の他、階層別にメンバーが集まり、ディスカッションも行っています。				
職階	STAFF	SENIOR STAFF	SUPERVISOR	MANAGER
階層別 研修	勘定科目・ 論点別研修	勘定科目・ 論点別研修(上級)		
	内部統制監査研修 (財務諸表監査・J-SOX監査)	FAS研修		
	システムレビュー研修			
				管理職研修

業種別のナレッジと研修

当法人クライアントの主要7業種について、社内グループウェアで業界知識を共有し、
監査品質の向上・効率的な監査を実施しています。

業種別のナレッジ

主な 業界プレーヤー	新規上場会社の 状況	主なビジネスモデル	関連法規制、 商慣習etc
マーケットの状況	主な事業リスクや 会計方針の比較	過去の不正事例	会計上の論点
KAMの比較	用語集	監査上の論点	

業種			
1	小売業	5	情報・通信業
2	製造業	6	不動産業
3	卸売業	7	人材派遣業
4	建設業		

■ A&Aでの働き方・福利厚生

他法人を経験したスタッフからは「異常なほど自由」と評される、
A&Aならではの働き方・福利厚生の一部をご紹介します！



フレックスタイム制

A&Aのフレックスタイムには、コアタイムがありません。だからこそ、それぞれのワークスタイルに合わせた柔軟な働き方が可能です。



テレワーク

TeamsやLINE WORKSを活用し、テレワークでもコミュニケーションの機会を確保。仕事のパフォーマンスを維持することができます。



サテライトオフィス

全国各地にあるサテライトオフィスが利用可能です。自由な勤務で、職員の生産性の向上を目指しています。



懇親会

グループ別や職階別に、定期的に食事会を開催しています。職員同士の親睦が深まる良い機会になっています！



誕生日ギフト

誕生月に好きなギフトを1つもらうことができます。
頑張る自分へのご褒美です!



健康診断

A&Aの健康診断は、配偶者を含めて全員が国内
トップクラスの病院の付属機関で受診できます。



A&Aの日常



仕事だけではなく、社内イベントやランチで交流したり、充実した休日を過ごしたりしています！
A&Aスタッフの日常を覗いてみましょう！



グループの歓迎会で
たまたまオソロに♪



先輩と一緒に！



法人全体新年会！



このカレーが一番おいしい!



同期で集まることも

賞与

 **5.5ヵ月**

3年平均

夏冬各2ヶ月、その他に賞与加算と決算賞与があります。

平均月間残業時間

 **22.6時間/月**

全監査職員の直近1年平均

繁忙期は帰りが遅くなってしまうこともありますが、業界内では残業が少ない職場です。

離職率

7.5%

3年平均



手に職のある会計士の集団としては非常に低い離職率です。

男女比

男性 女性

4 : 1



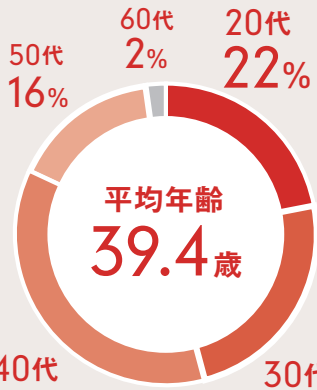
人数

95名

2025年4月1日現在



平均年齢

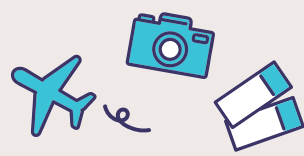


平均年齢 **39.4歳**

20代 22%
30代 24%
40代 36%
50代 16%
60代 2%

毎年フレッシュな新人も入っており、各年代バランスの良い構成です。

有休消化率

 **75.3%**

直近1年平均

その他リフレッシュ休暇5日間もあります。

売上

 **1,828百万円**

2024年7月期

11期連続の増収！毎年成長しています。

クライアントの業種



IT	17%
機械・器具・工具	15%
コンサルティング	12%
小売	9%
建設	9%
住宅・不動産/ 人材紹介・派遣/ 外食・食品/医療・医薬	各5%
スポーツ用品/出版/ 化粧品/運輸/ アパレル/イベント	各3%

2024年12月末日現在の金融商品取引法クライアント

クライアントのIPO達成

9年連続

9年合計 **18社**

2025年3月末日現在



育休取得率(男性・女性)

100%

直近2年間・男女とも

男性育休の取得者3年で延べ12名！



採用担当パートナーからのメッセージ

A&Aパートナーズのパンフレットを手にとっていただき、ありがとうございます。

私たちの強みは、「働きやすさ」と「働きがい」、その両方が揃っていることです。

まずは働きやすさ。A&Aでは、長期間継続して、監査法人業界では考えられない低い離職率が継続しています。23カ月連続で監査職員離職ゼロの期間もありました。これは、働きやすさの証左です。人間関係、ワークライフバランス、給与水準、すべてが揃っていないと、できません。

次に働きがい。A&Aのクライアントは、9年連続でIPOを達成しています。常勤で100名に満たない中小監査法人で、これだけ長期間連続してIPOを達成している法人はありません。アイディアにあふれる新しい企業の成長をサポートすることで、日本経済への貢献を果たしていきます。これは、何物にも代えがたい働きがいです。

落ち着いた環境で、信頼できる仲間と共に社会に貢献する。ぜひ、みなさんの知恵と力を貸してほしいと思います。



採用担当パートナー
宮之原 大輔

法人概要

法人名	監査法人A&Aパートナーズ	パートナー・職員数	パートナー：18名 職員：公認会計士32名、準会員20名、 その他25名 合計：95名 ※上記人数には非常勤職員は含めておりません。
英文名	A&A Partners	監査クライアント数	大会社等： 金融商品取引法・会社法37社 会社法2社 その他の会社等： 会社法27社 労働組合8社 その他の法定8社 その他の任意45社 合計：127社
設立	1990年（平成2年）7月		
出資金	60百万円		
事業所	東京事務所		
所在地	【現住所】 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-16-11 日本橋Dスクエア2階 ※2025年秋ごろより新住所へ移転予定です。 詳細はWebサイトでもご案内いたします。 【新住所】 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-11-2 6階		
関係会社	A&Aコンサルティング株式会社		

※2025年4月1日現在

募集要項

●公認会計士試験論文式試験 全科目合格者

採用予定人数	常勤職員10名（公認会計士論文式試験 科目合格者及び 短答式試験合格者を含む）
勤務時間	原則として始業9:30、終業17:30（うち休憩時間60分）
勤務地	東京事務所
業務内容	監査業務全般 適性・希望によって各種アドバイザリー業務 （IPOやIFRS導入支援、財務デューデリジェンス、株価算定など）
契約期間	期間の定めなし
試用期間	試用期間あり（3ヵ月）
休日	土・日曜、祝日、年末年始、創立記念日
休暇	リフレッシュ休暇（5日）、有給休暇（初年度10日、最大年間20日、翌年1年間繰越可能）、 試験休暇、慶弔休暇、産前産後休暇、育児休暇、介護休暇等
給与	全科目：35.2万円以上 時間外労働には時間外労働手当を支給
賞与	年2回（夏季・冬季） 別途、決算賞与（業績に応じて支給）制度有
支度金	新生活の支度金を支給
福利厚生	各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等）、退職金制度、 企業型確定拠出年金制度、公認会計士協会登録費用・年会費・実務補習費用等法人負担、 合格祝金制度
その他	電子調書システム採用、事務所執務通年カジュアル制度、フレックスタイム制度、 テレワーク制度（在宅勤務ほか）、ノートPC・スマートフォン・モバイルWi-Fi貸与

●公認会計士試験論文式試験 科目合格者 及び 短答式試験合格者

給与	論文式試験科目合格者 月給34.1万円以上 時間外労働は原則としてなし。発生した場合には時間外労働手当を支給 短答式試験合格者 月給33万円以上 時間外労働は原則としてなし。発生した場合には時間外労働手当を支給
休暇	リフレッシュ休暇（5日）、有給休暇（初年度10日、最大年間20日、翌年1年間繰越可能）、 試験休暇（通常の試験休暇（有給）に加え特別無給休暇制度（補助金支給）有）、 慶弔休暇、産前産後休暇、育児休暇、介護休暇等

※他の募集要項は上記（論文式試験全科目合格者）と同じです

採用
連絡
先

TEL 03-5200-1636
E-mail recruit@aap.or.jp

A&Aパートナーズ 採用ページ

<https://aap-recruit.com/>

